

カルタヘナ法(遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律(平成15年法律第97号))に基づき、生物多様性影響が生ずるおそれがないものとして環境大臣及び農林水産大臣が第一種使用規程を承認した遺伝子組換え農作物は以下のとおりです。

カルタヘナ法に基づく第一種使用規程が承認された遺伝子組換え農作物一覧(作物別、特性等別)
(平成23年4月13日現在)

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した 識別記号 【及び承認取得者】	第一種使用等の主な内容及び承認日					(参考)他の安全性 の確認状況		
			① 隔離ほ場での試験等	② 一般的使用	栽培	食用	飼料用	観賞用	食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
アルファルファ	除草剤グリホサート耐性 (<i>cp4 epsps</i>)	J101 【日本モンサント(株)】		2006年2月10日	○	○	○		2005	2006
		J163 【日本モンサント(株)】		2006年2月10日	○	○	○		2005	2006
		J101 × J163 【日本モンサント(株)】		2006年2月10日	○	○	○		2005	2006
イネ	いもち病及び白葉枯病抵抗性 (<i>DEF</i>)	AD41 【(独)農業・食品産業技術総合研究機構】	2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.10.31)						—	—
		AD48 【(独)農業・食品産業技術総合研究機構】	2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.10.31)						—	—
		AD51 【(独)農業・食品産業技術総合研究機構】	2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.10.31)						—	—
		AD77 【(独)農業・食品産業技術総合研究機構】	2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.10.31)						—	—
		AD97 【(独)農業・食品産業技術総合研究機構】	2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.10.31)						—	—
	高トリプトファン含量 (<i>OASA1D</i>)	HW1 【(独)農業・食品産業技術総合研究機構】	2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2005.7.30)						—	—
		HW5 【(独)農業・食品産業技術総合研究機構】	2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2005.7.30)						—	—
		KPD627-8 【(独)農業・食品産業技術総合研究機構】	2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2011.3.31)						—	—
		KPD722-4 【(独)農業・食品産業技術総合研究機構】	2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2011.3.31)						—	—
		KA317 【(独)農業・食品産業技術総合研究機構】	2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2011.3.31)						—	—

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した 識別記号 【及び承認取得者】	第一種使用等の主な内容及び承認日						(参考)他の安全性 の確認状況	
			① 隔離ほ場での試験等	② 一般的使用	栽培	食用	飼料用	観賞用	食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
イネ(続き)	スギ花粉ペプチド含有 (7Crp)	7Crp#10 【(独)農業生物資源研究所】	2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2007.12.31)						—	—
			2007年6月26日 農業・食品産業技術総合研究機構作物研究所及び農業生物資源研究所ほ場に限定							
		7Crp #242-95-7 【(独)農業生物資源研究所】	2007年7月19日 (使用期間: 2007.7.19~ 2010.3.31)						—	—
	直立葉半矮性 ($\Delta OsBRI1$)	B-4-1-18 【(独)農業生物資源研究所】	2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2005.3.31)						—	—
			2005年5月25日 農業生物資源研究所ほ場に限定							
	鉄欠乏耐性 (HvNAS1)	gHvNAS11-1 【国立大学法人東北大学】	2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)						—	—
	同上 (HvNAAT-A, HvNAAT-B)	gHvNAAT1 【国立大学法人東北大学】	2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)						—	—
	同上 (HvIDS3)	gHvIDS3-1 【国立大学法人東北大学】	2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)						—	—
	同上 (HvNAS1, HvNAAT-A, HvNAAT-B)	gHvNAS1-gHvNAAT1 【国立大学法人東北大学】	2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)						—	—
	同上 (APRT)	I3pAPRT1 【国立大学法人東北大学】	2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)						—	—
同上 (HvNAS1, HvNAAT-A, APRT)	I3pNasNaatAprt1 【国立大学法人東北大学】	2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)						—	—	
半矮性 (OsGA2ox1)	G-3-3-22 【(独)農業生物資源研究所】	2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2005.3.31)						—	—	
		2005年5月25日 農業生物資源研究所ほ場に限定								
カーネーション	青紫色 (F3'5'H, DFR)	123.2.2 【サントリーホールディングス(株)】		2004年6月1日	○			○	—	—
		11 【サントリーホールディングス(株)】		2004年12月10日	○			○	—	—
		11363 【サントリーホールディングス(株)】		2004年12月10日	○			○	—	—
		123.2.38 【サントリーホールディングス(株)】		2004年12月10日	○			○	—	—
		123.8.8 【サントリーホールディングス(株)】		2004年12月10日	○			○	—	—

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した 識別記号 【及び承認取得者】	第一種使用等の主な内容及び承認日					(参考)他の安全性 の確認状況		
			①	②	栽培	食用	飼料用	観賞用	食品安全性(食品 衛生法)	飼料安全 性(飼料 安全法)
カーネーション (続き)	青紫色及び除草剤クロロ スルフロン耐性 (F3'5'H, DFR, surB)	123.8.12 【サントリーホールデー ンクス(株)】	2007年11月6日 (使用期間: 2007.11.6~ 2009.5.31)	2009年1月29日	○			○	—	—
		19907 【サントリーホールデー ンクス(株)】	2009年8月28日 (使用期間: 2009.8.28~ 2012.12.31)						—	—
	青紫色及び除草剤クロロ スルフロン耐性 (F3'5'H, DFR, dsDFR, surB)	25958 【サントリーホールデー ンクス(株)】	2011年4月13日 (使用期間: 2011.4.13~ 2013.12.31)						—	—
	青紫色及び除草剤クロロ スルフロン耐性 (F3'5'H, Cyt b5, surB)	26407 【サントリーホールデー ンクス(株)】	2011年4月13日 (使用期間: 2011.4.13~ 2013.12.31)						—	—
セイヨウナタネ	除草剤グリホサート耐性 (cp4 epsps, gox)	RT73 【日本モンサント(株)】		2006年3月10日	○	○	○		2001	2003
		RT200 【日本モンサント(株)】		2006年5月29日	○	○	○		2001	2003
	同上 (gat4621)	61061 【デュボン(株)】	2011年4月13日 (使用期間: 2011.4.13~ 2013.3.31)						—	—
		73496 【デュボン(株)】	2011年4月13日 (使用期間: 2011.4.13~ 2013.3.31)						—	—
	除草剤グルホシネート耐 性 (pat)	Topas19/2 【バイエルクロップサイ エンス(株)】		2007年5月17日	○	○	○		2001	2003
		T45 【バイエルクロップサイ エンス(株)】		2007年11月6日	○	○	○		2001	2003
	除草剤グルホシネート耐 性並びに雄性不稔及び 稔性回復性 (改変 bar, barnase, barstar)	MS8RF3 【バイエルクロップサイ エンス(株)】		2007年8月23日	○	○	○		2001	2003
		MS1RF2 【バイエルクロップサイ エンス(株)】		2007年8月23日		○	○		2001	2003
		MS1RF1 【バイエルクロップサイ エンス(株)】		2007年8月23日		○	○		2001	2003
	除草剤グルホシネート耐 性及び稔性回復性 (改変 bar, barstar)	RF3 【バイエルクロップサイ エンス(株)】		2007年4月24日	○	○	○		2001	2003
除草剤グルホシネート耐 性及び雄性不稔 (bar, barnase)	MS8 【バイエルクロップサイ エンス(株)】		2006年9月22日	○	○	○		2001	2003	
除草剤プロモキシニル耐 性 (oxy)	OXY-235 【バイエルクロップサイ エンス(株)】		2008年9月18日	○	○	○		2001	2003	
ダイズ	イミダグリノン系除草剤耐 性 (改変 csr1-2)	CV127 【BASFジャパン(株)】	2008年7月24日 (使用期間: 2008.7.24~ 2010.3.31)						—	—
	高オイル (dgat2A)	MON87754 【日本モンサント(株)】	2008年9月18日 (使用期間: 2008.9.18~ 2010.1.31)						—	—
	高オレイン酸 (GmFad2-1)	260-05 【デュボン(株)】		2007年4月24日		○	○		2001	2003
	高オレイン酸含有及び除 草剤アセト乳酸合成酵素 阻害剤耐性 (gm-fad2-1, gm-hra)	DP-305423-1 【デュボン(株)】	2007年5月30日 (使用期間: 2007.5.30~ 2009.3.31)	2010年7月16日	○	○	○		2010	2010

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した 識別記号 【及び承認取得者】	第一種使用等の主な内容及び承認日					(参考)他の安全性 の確認状況		
			①	②	栽培	食用	飼料用	観賞用	食品安全性(食品 衛生法)	飼料安全 性(飼料 安全法)
ダイズ(続き)	除草剤グリホサート耐性 (<i>cp4 epsps</i>)	40-3-2 【日本モンサント(株)】		2005年5月25日	○	○	○		2001	2003
	同上 (改変 <i>cp4 epsps</i>)	MON89788 【日本モンサント(株)】	2006年5月2日 (使用期間: 2006.5.2~ 2007.1.31)	2008年1月31日	○	○	○		2007	2007
	除草剤グリホサート及び アセト乳酸合成酵素阻害 剤耐性 (<i>gat4601, gm-hra</i>)	DP-356043-5 【デュボン(株)】	2006年7月4日 (使用期間: 2006.7.4~ 2007.3.31)	2009年6月8日	○	○	○		2009	2009
	除草剤グルホシネート耐 性 (<i>pat</i>)	A5547-127 【バイオエルクroppサイエ ンス(株)】		2006年11月24日		○	○		2002	2003
		A2704-12 【バイオエルクroppサイエ ンス(株)】		2006年11月24日		○	○		2002	2003
	ステアリン酸産生 (改変 <i>Pj:D6D</i> , 改変 <i>Nc.Fad3</i>)	MON87769 【日本モンサント(株)】	2008年7月24日 (使用期間: 2008.7.24~ 2010.1.31)						—	—
	低飽和脂肪酸・高オレイン 酸及び除草剤グリホ サート耐性 (<i>GmFAD2-1A</i> , <i>GmFATB1A</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i>)	MON87705 【日本モンサント(株)】	2009年7月8日 (使用期間: 2009.7.8~ 2012.1.31)						—	—
	チョウ目害虫抵抗性 (改変 <i>cry1Ac</i>)	MON87701 【日本モンサント(株)】	2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2012.1.31)						—	—
	除草剤アリルオキシアル カノエート系及びグルホ シネート耐性 (改変 <i>aad-12, pat</i>)	DAS68416 【タウ・ケミカル日本 (株)】	2009年8月28日 (使用期間: 2009.8.28~ 2011.3.31)						—	—
		DAS21606 【タウ・ケミカル日本 (株)】	2010年11月1日 (使用期間: 2010.11.1~ 2012.3.31)						—	—
除草剤ジカンバ耐性 (改変 <i>dmo</i>)	MON87708 【日本モンサント(株)】	2010年6月11日 (使用期間: 2010.6.11~ 2013.1.31)						—	—	
除草剤グリホサート及び イソキサフルトール耐性 (<i>2mepsps</i> , 改変 <i>hppd</i>)	FG72 【バイオエルクroppサイエ ンス(株)】	2011年4月13日 (使用期間: 2011.4.13~ 2012.5.31)						—	—	
テンサイ	除草剤グリホサート耐性 (<i>cp4 epsps</i>)	H7-1 【日本モンサント(株)】	2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2005.12.31)	2007年4月24日	○	○	○		2003	2005
トウモロコシ	コウチュウ目害虫抵抗性 (<i>cry3Bb1</i>)	MON863 【日本モンサント(株)】		2004年6月1日	○	○	○		2002	2003
	同上 (改変 <i>cry3Aa2</i>)	MIR604 【シンジエンタシヤハン (株)】	2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.3.31)	2007年8月23日	○	○	○		2007	2007

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した 識別記号 【及び承認取得者】	第一種使用等の主な内容及び承認日					(参考)他の安全性 の確認状況		
			① 隔離ほ場での試験等	② 一般的使用	栽培	食用	飼料用	観賞用	食品安全性(食品 衛生法)	飼料安全性(飼料 安全法)
トウモロコシ (続き)	同上 (<i>ecry3.1Ab</i>)	Event 5307 【シンジエンタジヤハン (株)】	2010年6月11日 (使用期間: 2010.6.11~ 2012.3.31)						—	—
	コウチュウ目害虫抵抗性 及び除草剤グリホサート 耐性 (<i>cry3Bb1, cp4 epsps</i>)	MON863 × NK603 【日本モンサント(株)】		2004年12月10日	○	○	○		2003	2003
	同上 (改変 <i>cry3Aa2, mEPSPS</i>)	MIR604 × GA21 【シンジエンタジヤハン (株)】		2007年11月6日	○	○	○		2007	2007
	コウチュウ目害虫抵抗性 及び除草剤グリホサート耐性 (<i>cry34Ab1, cry35Ab1, pat</i>)	B.t. Cry34/35Ab1 Event DAS- 59122-7 【デュボン(株)】		2006年4月10日	○	○	○		2005	2006
	コウチュウ目害虫抵抗性 並びに除草剤グリホサート 耐性 (<i>cry34Ab1, cry35Ab1, pat, cp4 epsps</i>)	59122 × NK603 【デュボン(株)】		2006年4月10日	○	○	○		2005	2006
	コウチュウ目及びチヨウ 目害虫抵抗性並びに除 草剤グリホサート耐性 (<i>cry3Bb1, cry1Ab, cp4 epsps</i>)	MON863 × MON810 × NK603 【日本モンサント(株)】		2004年11月22日	○	○	○		2004	2004
	コウチュウ目及びチヨウ 目害虫抵抗性並びに除 草剤グリホサート及び グリホサート耐性 (<i>cry34Ab1, cry35Ab1, cry1F, pat, cp4 epsps</i>)	59122 × 1507 × NK603 【デュボン(株)】		2006年4月10日	○	○	○		2005	2006
	高リシン(<i>lysine</i>) (<i>cordapA</i>)	LY038 【日本モンサント(株)】		2007年8月23日	○	○	○		2007	2007
	高リシン及びチヨウ目害 虫抵抗性 (<i>cordapA, cry1Ab</i>)	LY038 × MON810 【日本モンサント(株)】		2007年11月20日	○	○	○		2007	2007
	除草剤グリホサート及び アセト乳酸合成酵素阻害 剤耐性 (<i>gat4621, zm-hra</i>)	DP-098140-6 【デュボン(株)】	2007年5月30日 (使用期間: 2007.5.30~ 2009.3.31)						—	—
	除草剤グリホサート耐性 (<i>cp4 epsps</i>)	NK603 【日本モンサント(株)】		2004年11月22日	○	○	○		2001	2003
	同上 (<i>mEPSPS</i>)	GA21 【日本モンサント(株)】		2005年11月25日	○	○	○		2001	2003
	除草剤グリホサート誘発 性雄性不稔及び除草剤 グリホサート耐性 (改変 <i>cp4 epsps</i>)	MON87427 【日本モンサント(株)】	2010年6月11日 (使用期間: 2010.6.11~ 2013.1.31)						—	—
	除草剤グリホサート耐性 及びコウチュウ目害虫抵 抗性 (<i>cp4 epsps, cry3Bb1</i>)	MON88017 【日本モンサント(株)】		2006年4月10日	○	○	○		2005	2006
	除草剤グリホサート耐性 及びチヨウ目害虫抵抗性 (<i>cp4 epsps, cry1Ab</i>)	NK603 × MON810 【日本モンサント(株)】		2004年11月22日	○	○	○		2003	2002
	同上 (<i>mEPSPS</i>)	GA21 × MON810 【日本モンサント(株)】		2005年11月25日	○	○	○		2003	2001
	除草剤グリホサート耐性 並びにコウチュウ目及び チヨウ目害虫抵抗性 (<i>cp4 epsps, cry3Bb1, cry1Ab</i>)	MON88017 × MON810 【日本モンサント(株)】		2006年4月10日	○	○	○		2005	2006

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した 識別記号 【及び承認取得者】	第一種使用等の主な内容及び承認日					(参考)他の安全性 の確認状況		
			①	②	栽培	食用	飼料用	観賞用	食品安全性(食品 衛生法)	飼料安全 性(飼料 安全法)
トウモロコシ (続き)	除草剤グルホシネート耐性 (pat)	T25 【バイエルクロップサイエ ンス(株)】		2004年11月22日	○	○	○		2001	2003
		T14 【バイエルクロップサイエ ンス(株)】		2006年2月10日		○	○		2001	2005
	同上 (bar)	DLL25 【日本モンサント(株)】		2006年4月10日	○	○	○		2001	2003
	除草剤グリホサート及び グルホシネート耐性 (改変 cp4 epsps, pat)	NK603 × T25 【日本モンサント(株)】		2010年1月25日	○	○	○		2009	2009
	除草剤グルホシネート耐 性及びチョウ目害虫抵抗 性 (pat, cry1Ab)	T25 × MON810 【デュポン(株)】		2005年11月25日	○	○	○		2003	2001
	耐熱性 α アミラーゼ産生 (改変 amy797E)	3272 【シンジエンタジヤハン ン(株)】	2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.3.31)	2010年7月16日	○	○	○		2010	2010
	耐熱性 α -アミラーゼ産 生並びにチョウ目及びコ ウチュウ目害虫抵抗性並 びに除草剤グルホシネー ト及びグリホサート耐性 (改変 amy797E, 改変 cry1Ab, 改変 cry3Aa2, pat, mEPSPS)	3272 × Bt11 × MIR604 × GA21 【シンジエンタジヤハン ン(株)】		2010年7月16日	○	○	○		2010	2010
	チョウ目害虫抵抗性 (cry1Ab)	MON810 【日本モンサント(株)】		2004年6月1日	○	○	○		2001	2003
	同上 (cry1A.105, 改変 cry2Ab2)	MON89034 【日本モンサント(株)】	2006年5月2日 (使用期間: 2006.5.2~ 2007.1.31)	2008年1月31日	○	○	○		2007	2007
	同上 (改変 vip3A)	MIR162 【シンジエンタジヤハン ン(株)】	2007年7月19日 (使用期間: 2007.7.19~ 2009.3.31)	2010年6月11日	○	○	○		2010	2010
	チョウ目害虫抵抗性及び 除草剤グリホサート耐性 (cry1A.105, 改変 cry2Ab2, 改変 cp4 epsps)	MON89034 × NK603 【日本モンサント(株)】		2008年10月14日	○	○	○		2008	2007
	チョウ目害虫抵抗性並び に除草剤グルホシネー ト及びグリホサート耐性 (cry1F, pat, cp4 epsps)	1507 × NK603 【デュポン(株)】		2005年3月25日	○	○	○		2004	2003
	同上 (改変 cry1Ab, pat, mEPSPS)	Bt11 × GA21 【シンジエンタジヤハン ン(株)】		2007年11月6日	○	○	○		2007	2007
	同上 (改変 cry1Ab, 改変 vip3A, pat, mEPSPS)	Bt11 × MIR162 × GA21 【シンジエンタジヤハン ン(株)】		2010年6月11日	○	○	○		2010	2010
	同上 (cry1A.105, 改変 cry2Ab2, cry1F, pat, 改 変 cp4 epsps)	MON89034 × B.t. Cry1F maize line 1507 × NK603 【ダウ・ケミカル日本 (株), 日本モンサント (株)】		2010年7月16日	○	○	○		2010	2010
同上 (改変 cry1Ab, 改変 vip3A, cry1F, pat, mEPSPS)	Bt11 × MIR162 × B.t. Cry1F maize line 1507 × GA21 【シンジエンタジヤハン ン(株)】		2011年4月13日	○	○	○		2010	2010	

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した 識別記号 【及び承認取得者】	第一種使用等の主な内容及び承認日					(参考)他の安全性 の確認状況		
			① 隔離ほ場での試験等	② 一般的使用	栽培	食用	飼料用	観賞用	食品安全性 (食品衛生法)	飼料安全性 (飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	同上 (改変 <i>cry1F</i> , <i>cry1Ab</i> , <i>pat</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i>)	1507 × MON810 × NK603 【デュポン(株)】		2011年4月13日	○	○	○		2011	2009
	チョウ目害虫抵抗性及び 除草剤グリホシネート耐 性 (改変 <i>cry1F</i> , 改変 <i>bar</i>)	TC6275 【タウ・ケミカル日本 (株)】	2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11 ~ 2005.3.31)	2008年1月31日	○	○	○		2007	2007
			2006年5月29日 (使用期間: 2006.5.29 ~ 2007.3.31)							
	チョウ目害虫抵抗性及び 除草剤グリホシネート耐 性 (<i>cry1F</i> , <i>pat</i>)	B.t. Cry1F maize line 1507 【デュポン(株)】		2005年3月2日	○	○	○		2002	2003
	同上 (<i>cry1Ab</i> , <i>pat</i>)	Bt10 【シンジエンタジヤハン (株)】	2006年7月4日 (使用期間: 2006.7.4 ~ 2008.3.31)						—	—
	同上 (<i>cry1Ac</i> , <i>bar</i>)	DBT418 【日本モンサント(株)】		2007年1月29日		○	○		2001	2003
	同上 (改変 <i>cry1Ab</i> , <i>pat</i>)	Bt11 【シンジエンタジヤハン (株)】		2007年4月24日	○	○	○		2001	2003
	同上 (改変 <i>cry1Ab</i> , <i>bar</i>)	Event176 【シンジエンタジヤハン (株)】		2007年5月17日	○	○	○		2003	2003
	チョウ目及びコウチュウ 目害虫抵抗性 (<i>cry1Ab</i> , <i>cry3Bb1</i>)	MON810 × MON863 【日本モンサント(株)】		2004年6月11日	○	○	○		2004	2004
	チョウ目及びコウチュウ 目害虫抵抗性及びに除 草剤グリホサート耐性 (<i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i>)	MON89034 × MON88017 【日本モンサント(株)】		2008年10月14日	○	○	○		2008	2007
	チョウ目及びコウチュウ 目害虫抵抗性及びに除 草剤グリホシネート耐性 (<i>cry1F</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35A b1</i> , <i>pat</i>)	1507 × 59122 【デュポン(株)】		2006年4月10日	○	○	○		2005	2006
	同上 (改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>cry 3Aa2</i> , <i>pat</i>)	Bt11 × MIR604 【シンジエンタジヤハン (株)】		2008年8月18日	○	○	○		2007	2007
	チョウ目及びコウチュウ 目害虫抵抗性及びに除 草剤グリホシネート及び グリホサート耐性 (改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>cry 3Aa2</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i>)	Bt11 × MIR604 × GA21 【シンジエンタジヤハン (株)】		2008年8月18日	○	○	○		2007	2007
	チョウ目及びコウチュウ 目害虫抵抗性及びに除 草剤グリホシネート及び グリホサート耐性 (<i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , 改 変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i>)	MON89034 × B.t. Cry1F maize line 1507 × MON88017 × B.t. Cry34/35Ab1 Event DAS- 59122-7 【タウ・ケミカル日本 (株), 日本モンサント (株)】		2009年7月30日	○	○	○		2008	2008

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した 識別記号 【及び承認取得者】	第一種使用等の主な内容及び承認日					(参考)他の安全性 の確認状況			
			①	②	栽培	食用	飼料用	観賞用	食品安全性(食品 衛生法)	飼料安全性(飼料 安全法)	
											隔離ほ場での試験等
トウモロコシ (続き)	同上 (改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i>)	Bt11 × MIR162 × MIR604 × GA21 【シンジエンタジヤパン (株)】		2010年6月11日	○	○	○		2010	2010	
	同上 (改変 <i>cry1F</i> , <i>cry1Ab</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i>)	1507 × 59122 × MON810 × NK603 【デュボン(株)】		2011年4月13日	○	○	○		2011	2009	
	アリルオキシアルカノ エート系除草剤耐性 (改変 <i>aad-1</i>)	DAS40278 【タウ・ケミカル日本 (株)】	2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2011.3.31)						—	—	
		DAS40474 【タウ・ケミカル日本 (株)】	2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2011.3.31)						—	—	
乾燥耐性 (改変 <i>cspB</i>)	MON87460 【日本モンサント(株)】	2010年6月11日 (使用期間: 2010.6.11~ 2012.1.31)						—	—		
バラ	フラボノイド生成経路 を改変した (<i>F3' 5' H</i> , <i>5AT</i>)	WKS82/130-4-1 【サントリーホールデー ンクス(株)】	2006年5月2日 (使用期間: 2006.5.2~ 2010.12.31)	2008年1月31日	○			○	—	—	
		WKS82/130-9-1 【サントリーホールデー ンクス(株)】	2006年5月2日 (使用期間: 2006.5.2~ 2010.12.31)	2008年1月31日	○			○	—	—	
クリーピング ベントグラス	除草剤グリホサート耐性 (<i>cp4 epsps</i>)	ASR368 【日本モンサント(株)】	2004年12月10日 (使用期間: 2004.12.10~ 2005.11.30)						—	—	
ワタ	除草剤グリホサート耐性 (<i>cp4 epsps</i>)	MON88913 【日本モンサント(株)】	2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2004.12.31)	2006年2月10日		○	○		2005	2006	
		1445 【日本モンサント(株)】			2004年11月22日		○	○		2001	2003
	同上 (<i>2mepsps</i>)	GHB614 【バイエルクロップサイ エンス(株)】	2008年5月30日 (使用期間: 2008.5.30~ 2010.5.31)	2010年6月11日		○	○		2010	2010	
	除草剤グリホサート耐性 及びチョウ目害虫抵抗性 (<i>cp4 epsps</i> , <i>cry1Ac</i> , <i>cry2Ab</i>)	MON88913 × 15985 【日本モンサント(株)】			2006年2月10日		○	○		2005	2006
	同上 (<i>cp4 epsps</i> , <i>cry1Ac</i>)	1445 × 531 【日本モンサント(株)】			2004年12月10日		○	○		2003	2003
	除草剤グルホシネート耐 性 (<i>bar</i>)	LLCotton25 【バイエルクロップサイ エンス(株)】			2006年2月10日		○	○		2004	2006
	除草剤グリホサート及び グルホシネート耐性 (<i>2mepsps</i> , 改変 <i>bar</i>)	GHB614 × LLCotton25 【バイエルクロップサイ エンス(株)】			2010年6月11日		○	○		2010	2010

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した 識別記号 【及び承認取得者】	第一種使用等の主な内容及び承認日						(参考)他の安全性 の確認状況	
			①	②	栽培	食用	飼料用	観賞用	食品安全性(食品 衛生法)	飼料安全性(飼料 安全法)
ワタ(続き)	除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性(改変 <i>bar</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , <i>cry2Ab</i>)	LLCotton25 × 15985 【バイエルクロップサイエンス(株)】		2007年1月29日		○	○		2006	2006
	同上 (改変 <i>bar</i> , 改変 <i>cry1Ab</i>)	T304-40 【バイエルクロップサイエンス(株)】	2010年1月25日 (使用期間: 2010.1.25~ 2012.5.31)						—	—
	同上 (改変 <i>bar</i> , <i>cry2Ae</i>)	GHB119 【バイエルクロップサイエンス(株)】	2010年1月25日 (使用期間: 2010.1.25~ 2012.5.31)						—	—
	チョウ目害虫抵抗性 (<i>cry1Ac</i>)	531 【日本モンサント(株)】		2004年11月22日		○	○		2001	2003
		757 【日本モンサント(株)】		2005年3月25日		○	○		2001	2003
	同上 (<i>cry1Ac</i> , <i>cry2Ab</i>)	15985 【日本モンサント(株)】		2004年12月10日		○	○		2002	2003
	同上 (改変 <i>cry1Ab</i>)	COT67B 【シンジエンタジヤハン(株)】	2007年5月30日 (使用期間: 2007.5.30~ 2009.3.31)						—	—
	同上 (改変 <i>vip3A</i>)	COT102 【シンジエンタジヤハン(株)】	2007年5月30日 (使用期間: 2007.5.30~ 2009.3.31)						—	—
	チョウ目害虫抵抗性及び 除草剤グルホシネート 及びグリホサート耐性 (<i>cry1F</i> , <i>cry1Ac</i> , <i>pat</i> , <i>cp4 epsps</i>)	281 × 3006 × 1445 【タウ・ケミカル日本(株)】		2006年6月12日		○	○		2006	2006
		281 × 3006 × MON88913 【タウ・ケミカル日本(株)】		2006年6月12日		○	○		2006	2006
	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性(2 <i>mepsps</i> , 改変 <i>bar</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , 改変 <i>cry2Ab</i>)	GHB614 × LLCotton25 × 15985 【バイエルクロップサイエンス(株)】		2011年4月13日		○	○		2010	2010
	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性(<i>cry1Ac</i> , <i>cry2Ab</i> , <i>cp4 epsps</i>)	15985 × 1445 【日本モンサント(株)】		2005年3月2日		○	○		2003	2003
	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性(<i>cry1F</i> , <i>cry1Ac</i> , <i>pat</i>)	281 × 3006 【タウ・ケミカル日本(株)】		2006年4月10日		○	○		2005	2006
10作物		137種類	64	91	68	83	83	8		

承認件数計(①+②)

155件

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した 識別記号 【及び承認取得者】	第一種使用等の主な内容及び承認日				(参考)他の安全性 の確認状況	
			隔離ほ場での試験等 ①	一般的使用 ②	栽培	食用	飼料用	観賞用

注1: 本表について、同一種類において「隔離ほ場での試験等」の再承認された場合は、初回承認欄の下に追加した。また、「隔離ほ場での試験等」の後「一般的使用」が承認された場合は、「隔離ほ場での試験等」の右欄に記載した。

注2: 第一種使用等の内容の「食用」、「飼料用」とは、食用又は飼料用のための「輸入及び流通」について認められたものです。

注3: 「(参考)他の安全性確認状況」の欄は、食品衛生法に基づく食品としての安全性審査の手続きを経た年、ないし、飼料安全法(飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律)に基づく飼料としての安全性の確認がなされた年を示すものです。「-」は未確認を示すものです。ただし、非食用又は非飼料用については「不要」を意味します。

参考: 承認された遺伝子組換え農作物に係る第一種使用規程承認申請書、生物多様性影響評価書の概要、学識経験者の意見等については、バイオセーフティクリアリングハウス(J-BCH)のLMO関連情報(http://www.bch.biodic.go.jp/bch_3.html)から検索できます。

経過措置適用遺伝子組換え農作物一覧

(平成23年4月13日現在)

作物名	特性等 (及び導入遺伝子)	開発者が付した識別記号 【及び承認取得者】	経過措置の内容		(参考)他の安全性の確認状況	
			栽培 ①	輸入及び流通 ②	食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
パパイヤ	パパイヤリングスポットウイルス抵抗性 (改変PRSV CP, uidA, npt II)	55-1 【ハワイパパイヤ産業協会 日本事務所】		○	審査中	-

注: 「経過措置適用遺伝子組換え農作物」とは、法施行時(平成16年2月19日)において、「農林水産分野等における組換え体の利用のための指針」(平成元年4月20日付け農林水産事務次官依命通知)に基づく環境安全性が確認され使用がされていたもので、経過措置期間内に承認申請がされたものです。

また、当該承認申請については、承認の可否が決定されるまでの間、その使用についてカルタヘナ法附則第2条により、第一種使用等に係る承認がなされたものとみなすものです。